

# ゆらの通信

Vol.19  
平成26年5月



一雨ごとに緑が濃くなっていく由良野の森は、藤の花の紫色が美しく浮かんでいます。ミツバチも分蜂して忙しく飛び回っています。目を閉じれば藤の花とアキグミの香りが混じり合い、気持ちを甘くうっとりさせます。ツツドリが「ポポ、ポポ」という声。ウグイスのさえずりの向こうにアカショウビンの鳴き声「キロロロ・・・」も聞こえています。

桑の木の下ではゆらのの会員さんがヨモギやワラビ採りに夢中。山羊も羊も新鮮な春の草をおいしそうに食べては子たちに乳を与えています。鶏の卵を巡って縄張り争いが激しく、カラスが一日中わめいています。またカラスが鶏の卵を盗んでいきました。雛のためとはいえ、ちょっと盗りすぎだよ～。でもカラスのおかげで鷹が近寄りません。

お待たせしました。初夏。活気に満ち溢れる森から、ゆらの通信をお送りします。

## 2014年1月24日 ロウバイが香りだしました

ゲストハウス前に植えられたロウバイがいい香りをさせ始めました。まだ1月寒い中春の兆しです。雪が少ない1月は本当に助かります。



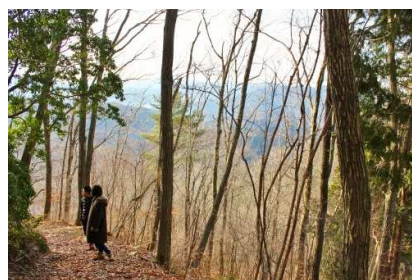
ゲストハウス前の老梅

## 2014年1月25日 共生林の一番高いところへ

雪が少ないうちに共生林の一番上まで登ってきました。草も木の葉もなく遠くまで見渡せます。凜とした空気が気持ちいい。足元がいいのでトレッキングには最高です。みなさんも是非。



蒼天



### 2014年2月9日 福寿草開花

今年も福寿草が咲きました。老梅に続くうれしい春の兆し。毎年同じ時期に花が咲く安心は寒い山里ではひとしお。すこしづつ株も増えてきました。写真を撮っていたらニワトリも見に来ました。すぐ傍で、近くの「峠の池」から移植したネコヤナギも咲く準備を始めています。



福寿草



ネコヤナギ

### 2014年2月13日 共生林にて

雪が降ったけどすぐに溶け始めました。そこで共生林の雑木山の道案内をつけるための下見に出かけました。夏までには案内が完成予定です。途中でヒノキ林を間伐中の山本栄治さんを見発見。廃屋周辺の林がすっきりしました。



### 2014年3月4日 羊のハナ、真夜中の出産

夕方から兆候があったので夜1時間毎に様子を見に行きました。夜中の2時に生まれているのを発見。今年は何とかうまく育てています。ホッとしているところです。



おおっ…いた！ (夜中の2時)



### 2014年3月10日 素敵な積雪

大雪にならず、いい感じの積雪です。真白な雪に青い空は本当に気持ちいい。今年には雪の日に来られる会員さんも多くありました。冬用タイヤで気合を入れて(?)足を運んでくださっています。





2014年3月31日 梅に杏が満開です

ゆらのの会ができて間もない頃に植えた梅に杏。今年もいい匂いで咲きました。満開の春の花にミツバチは大忙し。沢山実が生ったらこの夏は梅干し。



2014年4月7日 ヤギのミミコが出産

昨年11月、西条の山之内さん家の雄山羊ピリキーノに種付けをしてもらったミミコが2頭の雄を出産。ピリキーノは真っ黒だったので「何色が…」とと思っていたのですが、やはり白でした。そのうち一頭は最近、茶色のブチが出てきました。元気にあちこち走り回っています。もうすぐ今治の方にもらわれていく予定です。



オスだ〜！！

2014年4月8日 2度目のお客さん、カルニコさん

元会員の重信さんが遍路の巡礼の途中で立ち寄られました。同行のタイ仏教の高僧カルニコさんとは2009年の11月に来られてからの再会です。一日一食。午前中にしか食事を摂られません。それでも歩き遍路です。



森、出発の朝

2014年4月14日 由良野の森桜が満開

桜が咲いて何とも言えない雰囲気森です。特に天気の良い日は、何もかもが「まったり」するのです。ツクシやワラビも出ていますよ。

やっとおいしそうな草が…♡

ワラビ！





2014年4月20日 シイタケ駒入れ

4月6日(日)に予定されていた「こども森林博士号講座」と「シイタケの駒入れ」が積雪のため中止になったので、スタッフで用意していたホダ木に菌入れしました。採れは始めるのは来年の秋かな？



2014年4月29日 プロカメラマン田頭真理子さんに学ぶ 写真撮影のコツworkshop

心配されていた天気は朝から回復に向かい、気持ちの良いまったりした一日になりました。先ずゲストハウスで田頭さんのお話から。「写真撮影のコツ。そんなのあったら知りたいです〜」(笑い)と言いながらも、スライドを使いしっかり丁寧に講義してくださいました。その後は今年度いっぱいで行う、絵葉書プロジェクトの写真コンテストに向けてフィールドへ。なんと午後からはフォトジェニック「こども五神太鼓」も現れました。が、写真撮ってるはずなのに、いつの間にか山菜採りに夢中の大人たちも…。終日行われたイベントでしたが、じつは来年3月末まで続きます。皆さんどんどん森で写真を撮ってください。いろんな世界が見えてきそうです。



久万山こども五神太鼓登場



ウドを掘っています！

家族写真byフォトグラファー田頭真理子



2014年5月5日 ヤギのオジョウ出産(今回ちょっと難産)

朝からなんとなく生まれそうな感じでしたが、お産が始まったのはお昼すぎ。山羊の妊娠期間は5カ月と5日。一頭だけだったからか山羊が大きくて、ちょっと難産。介助して美山羊オジョウと黒ヤギのピリキーノの子が生まれました。色は白。雄。今年はずいぶん。でもやっぱり子ヤギは愛くるしいです。通りかかのお遍路さんも見学されました。

すぐにおっぱいを自分でさがす



破水！？ 手伝うよ〜



お遍路さんも見学！





## 2014年5月10日 ヨモギ摘み

由良野の森の人気ハーブはヨモギ。この時期たくさんの会員のみなさんが摘みに来られます。今日は久万高原のNPO法人パステルくらぶの3名が来られました。久万山名物「よもぎまんじゅう」に使われます。ぽかぽか天気の中、鳥のさえずりを聞きながらのおしゃべりは楽しい時間です。



山羊や羊にも人気のハーブ、ヨモギ



よもぎ選別作業中



## 2014年5月10日 ミツバチの分蜂

ここ数年手が回らなかったミツバチ。今年は巣箱も整えたところツリーハウス隣の箱4つに分蜂を確認。花が沢山咲いているので忙しそう。今年はもう少し巣箱を増やしてみようかな？夏には採蜜ができるでしょうか…… 楽しみ。



せまいスリットから出入りする日本ミツバチ



## ポストカード制作、写真募集中です！！

山羊に羊に鶏。ゆらのが始まってから10年。賑やかになってきました。森の草が羊毛に山羊ミルクに。昆虫や小動物・草・生ごみは卵に。家畜がいると環境の循環がはっきりと体験できます。たしかに世話は大変です。しかしそれが商品ではなく、生活として彼らの働きと人の働きが自然の中で解け合っていく時、そのダイナミックで簡素な仕組みに今更ながら畏敬の念を禁じ得ません。皆さんもぜひ由良野の森で、森にとけこんでみませんか？

由良野の森  
絵葉書プロジェクト実施中！



カメラを持って  
山の中へ！

